

本の森

12月号



丹波篠山市立中央図書館通信 No. 184 2020年12月1日 発行

今月の特集

ゆく年くる年

コロナに明け暮れた2020年。オリンピックの中止、総理大臣の交代、混沌としたアメリカの大統領選。例年がない年の瀬と新年を迎えそうですが、様々な出来事を振り返りつつ、新しい年を明るく迎える準備を始めたいものです。

『私たちはどう生きるか』 コロナと向き合う

福岡 伸一 ほか 著 婦人之友社 498.6 ㍿



世界中を襲い今なお終息の見えない新型コロナウイルス感染症。やや聞き飽きた感のある「コロナ」ですが、まだまだ予断は許さないようです。そうは言っても、いつまでもマイナス思考ばかりでは、られません。

本書は表題著者を含め15人の有識者が“ウイズコロナ”をキーワードに16のメッセージを寄せています。今、私たちに出来ること、今だからこそできること、今しかできないこと・・・そんなメッセージを参考に、明るい新年を迎えたいですね。

丹波篠山市立図書館でも、恒例のクリスマス会は中止になりましたが「こんな時だからこそ今しかできないクリスマスイベント」を企画しました。今年の年末は、職員一丸となった「としよかんまつり」と「クリスマス企画」をお楽しみください。(酒井)



マーケティング

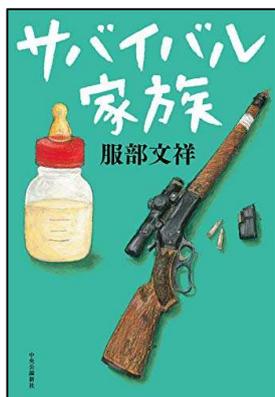
加藤昌男



『サバイバル家族』

服部 文祥 著 中央公論新社 916ハ

文学の棚から



著者は登山の際、テントやコンロを持たず、食事は魚を釣るなどして現地調達しながら道なき道を行くという「サバイバル登山」の提唱者。そんな彼が運命の人と出会ったのは29年前。その後紆余曲折の末「俺といっしょに暮らしたほうが絶対面白いから。」そう言って婚約者のいる彼女を振り向かせて結婚。やがて二男一女の子宝に恵まれます。

“現代文明に頼りきらない”という考えの著者は、自家用車を持たず、暖房は薪ストーブでクーラーは設置しません。家庭菜園とニワトリの飼育でおかずを調達。食卓には時に狩猟の獲物のシカやヌートリア（大ネズミ）、弱ったのでしめたニワトリ、卵を盗んだので捕まえたヘビが並び、という生活の中で子育てをします。

子どもの成長に時に驚き、時に自分のエゴで振り回しているのでは、と揺れ動く著者。家族になるという正解のない道なき道を、5人で歩んだ日々の記録です。（西澤）

『後悔しない「年賀状終活」のすすめ』

澤岡 詩野 著 カナリアコミュニケーションズ 367.7サ

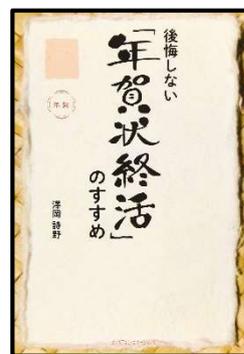
そろそろ年賀状が気になる時期になりました。年賀状は新年の挨拶として広く浸透していますが、近年はインターネットや SNS の普及で、年賀状でのやりとりを行う人が減っているようです。

本書は、年賀状を見直す『年賀状終活』についてまとめたものです。全5章で構成され、「高齢を理由にあいさつ状を出し、年賀状から卒業したケース」や「取捨選択を継続中のケース」、「あいさつ状を出さずに年賀状から卒業したケース」など、具体的な事例も多く紹介されています。

社会とのつながりについて研究している著者は、「年賀状を出すべき人は誰なのかをよく考えると、年賀状をやめるのかやめないのか、誰に出すのかといった年賀状に関する悩みの大部分は解消されるのではないか」と述べています。

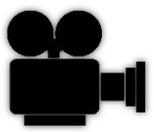
「人生100年」といわれる現代。豊かな歳の重ね方、人とのつながり方を再考し、年賀状とストレスなく付き合うヒントが詰まった一冊です。（永井）

一般書の棚から



■丹波篠山市立中央図書館(丹波篠山市西吹 88-1) TEL 079-590-1301/FAX 079-594-5450

ホームページ <https://www.city.tambasayama.lg.jp/chuotoshokan/index.html>



映画上映会のお知らせ



「アポロ13」
 1995年・アメリカ 140分・吹替
 ■監督 ロン・ハワード
 ■出演 トム・ハンクス 他
 ■日時 12月11日(金) 14:00~16:20
 12月12日(土) 15:00~17:20
 ■場所 中央図書館 視聴覚ホール



**入場無料
申し込み不要**

1970年に月に向かって打ち上げられたアポロ13号で起こった爆発事故から、乗組員を地球に帰すための決死の救助作戦が展開される。宇宙船アポロ13号で起こった実話をもとに映画化。

12月

図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1 休館日	2	3 親子ふれあい スペース開放 (図書コーナー)	4	5
6	7 休館日	8	9	10 丹波篠山だけ 図書館の日	11 映画上映会	12 映画上映会
13	14 休館日	15 コンパクトカメラの会 写真展 12/11(金) ~ 12/18(金)	16	17 親子ふれあい スペース開放 (図書コーナー)	18	19
20	21 休館日	22 ~ 25 丹波篠山市立中央図書館 クリスマスウィーク 12/19(土) ~ 12/25(金)		24	25	26
27	28 休館日	29 休館日	30 休館日	31 休館日		

イベント第8回としょかんまつり 12/2~12

①「雑誌のリサイクルフェア」(12/2~12/9)

保存期限が終了した雑誌を、1人5冊まで無料でお持ち帰りいただけます。市民センター図書コーナーでも実施します。

②「本の福袋」(なくなり次第終了)

袋にキーワードが書かれてるので、それをヒントに借りてみたい袋を選べます。どのような本が入っているかはお楽しみ!

③「泣いている本」コーナー

本を大切に扱っていただこうと、貸出中に破れたり、水濡れしたりした本を展示します。

④「わたしの今年が一番」投票受付

今年あなたが読んだ中で、一番面白かった本を教えてください。結果は令和3年3月(予定)に中央図書館に掲示します。

投票期間 12月2日(火)~27日(日)

投票方法 中央図書館、市民センター図書コーナーに備え付けの投票用紙に記入し、投票箱に投函ください。

クリスマスウィーク 12/19~25

今年のクリスマス会は新型コロナウイルス対策のため、残念ですが中止します。

そこで今年はクリスマスにちなんだ展示とミニイベントを開催します。どうぞお楽しみに!!

開催日 12月24日(木)、25日(金)

場所 中央図書館「展示ホール」

内容 ハンドベル演奏(11:00~1時間間隔)
エブロンシアター&大型絵本
サンタさんとのツーショット撮影

他にも「サンタさんへの
メッセージ」展示や「クリスマス
クイズ」など楽しい企画が
いっぱいだよ!



広場

2020年も残りあとわずかとなりました。みなさんにとって今年はどうな年だったでしょうか?今年は何といっても新型コロナウイルスの世界規模での感染拡大(パンデミック)ではないでしょうか?

こうしたコロナ禍のなか新しい生活様式ができ、時間の使い方も見直されてきています。図書館には23万冊の本があります。心に残る本をゆっくりと探す時間もいいのではないのでしょうか?

中井 慎太郎

■丹波篠山市民センター図書コーナー(丹波篠山市黒岡 191)

TEL 079-552-0394 開館時間 10:00~18:00(日曜日は17:00まで)

※職員滞在時間は、12:00~16:00です。



スマートフォン版蔵書検索システム